

2008年 6月 1日発行

NO. 17

カ ム ニ テ イ ー
翔 夢 N i t y

発行：NPO法人「翔夢」

発行責任者：西脇 朗夫



特定非営利活動法人 翔夢

大阪市平野区長吉長原 2 - 14 - 15
TEL (06) 6760 - 6167
<http://www.npo-cam.org/>
e-mail: nandemosoudan@npo-cam.org

就労継続支援事業
ドリームネット
TEL (06) 6760-6181

地域活動支援センター
ハートネット
TEL (06) 6760-5343

相談支援事業
ホープネット
TEL (06) 6760-6167

生活介護事業
ジョイネット
TEL (06) 6155-9901

表紙の写真は5月13日に行われた
府庁前集会の写真です。

も く じ

- P 1 表紙（府庁前集会）
P 2 府庁前集会
P 3・4 ... こころの病気基礎講座
P 5 エルチャレンジ
P 6・7 ... メンバー紹介
P 8 写真クラブ
お知らせ

「知事に届けよう！」

障害者や家族の思い 大阪ネットワーク

（ 障害者、関係者ら三千人が参加 ）

大阪府は橋下知事の財政非常事態宣言を受け、財政再建プログラム試案（PT案）を四月十一日に発表しました。五月十三日にはこのPT案に対する抗議集会「知事に届けよう！ 障害者や家族の思い 大阪ネットワーク」が大坂城公園の教育塔前広場で行われました。当日は天気にも恵まれ全体で三〇〇〇人の参加があり、私たちもメンバーと職員合わせて十名以上で参加しました。

このPT案は九年度で六千五百億円、今年度は百十億円の歳出削減を行

おうとするもので、その内の十五億円が福祉に関わるものだと言われている。私たち障がい者の命綱とも言うべき医療や介護、地域でいきいきと社会参加していくために必要不可欠な作業所やグループホームの補助金など、私たちの生活に直結する制度が軒並みカットされようとしているのです。

集会には十九の団体が参加されました。いくつかの団体の代表の方から「医療費が削られたら

らしくなっても病院に行けない」「グループホームの補助金が削られたら仲間たちの介助をする職員がいなくなる」など切実な訴えがありました。中には歌で訴えかける方もいました。集会の最後には「府庁へのアピール行動」と題して、全員でシュプレヒコールを叫びながら府庁を取り囲みました。私も久々にこのような集会に参加しましたが、今までにない大きな連帯を感じたくさんの元気をもらいました。



障害者自立支援法が施行され、福祉制度は目まぐるしく変化しています。将来に不安を抱えている人もたくさんいます。しかし、こんな時こそ集団でいることの大切さと面白さを再認識し、みんなで一丸となつて手を取り合っていくことが必要だと思えます。

村上

こころの病気基礎講座

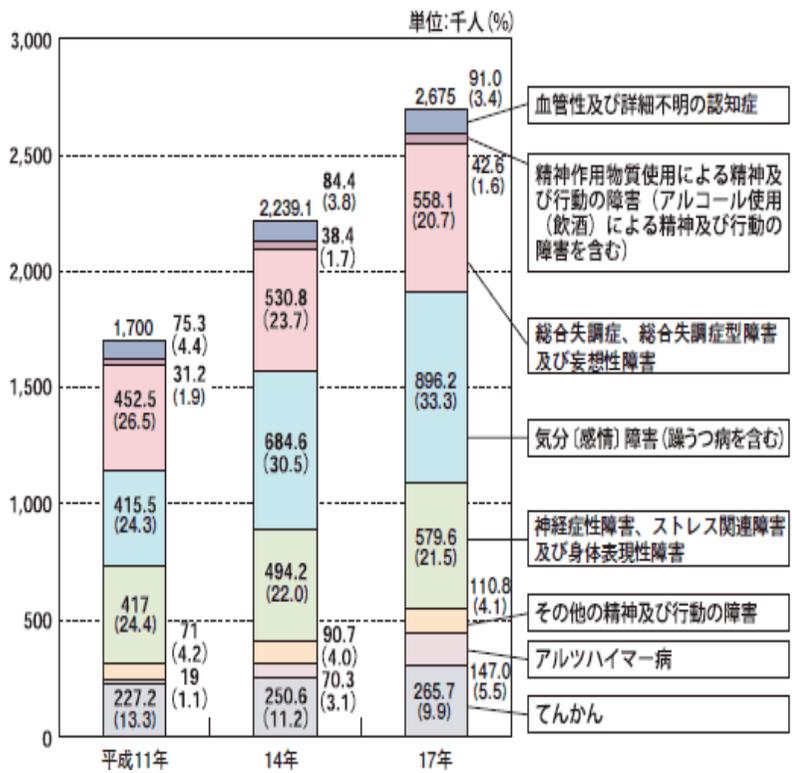
第3回

「こころの病気を持つ人は何人いるの？」 (後編)

こころの病気基礎講座へようこそ。さて、前回は「心の病気を持つ人は何人いるの？」の前編として、こころの病気をお持ちの方の人口をお話しました。平成十七年時で、三〇二、八万人（在宅の方：二六七、五万人、施設などに入所の方：三五、八万人）の方がいらっしやると言うことが

分かりました。さてさて今回は、後編と致しまして、こころの病気の症状別に、果たしてどのくらいの方がいるのか、見ていくことにしましょう。

前回と同様、障害者白書の平成十九年度版のデータです。こちらは在宅の方だけの対象ですが、参考になると思いますが、まず、全体のグラフを見ると、平成十一年から平成十七年までの六年間で、在宅のこころの病気を持つ方は一七〇万人から二六七、五万人に増えていきます。平成十四年と比べても四十五万人ほど増えています。読売新聞の記事によると、この件について内閣府は「現



注1：疾患名については調査時点のものである

注2：「精神障害者・在宅」とは外来の精神疾患患者である

資料：厚生労働省「患者調査」より厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部で作成

代社会のストレスの増加や、心療内科の増加などで医療機関を受診しやすくなったからではないか」と言っています。

その言葉をあらわすように特長的なデータがグラフに表れています。「統合失調症」や「神経症」など、典型的ともいえる病気を持つ方の比率が減り（人数は増えています）、ストレスを受けることによって起こりうる「うつうつ」などを含めた「気分（感情）障害」を持つ方の比率が増え続けているのです。改めて言えば、こころの病気がオープンになって、病院の受診率が上がったこと、また、まさにこの世はストレス社会、と言

う時代背景が表れていると思います。

さて、つい最近、うつに関する、ある意味衝撃的なデータが発表されました。ファイザーという製薬会社の名前は耳にしたことがあると思いますが、ファイザーは二〇〇七年に、十二歳以上の国内に住む方四千人を対象にうつに関する調査を行いました。その結果、四八六人、約十二%の人がうつ病・もしくはうつ状態である、と言うことが分かったのです。さらに、その四八六人のうち、七六%、およそ三七〇人が医療機関に受診をしていないと言うことが分かりました！

これを日本の人口およ

そ一億二千七百万人ではめてみると、千五百二十四万人がうつ病・うつ状態を持っており、そのうち千百五十八万二千四百人が医療機関に受診をしていないと言うことになりました。これは大変な数字であると言えます。

こころの病気をもたれている方はこれからも数字上どんどん増えていくと思われるます。なぜなら、本人の自覚症状がない人、また、病院に受診をしていない人が多くいると思われるからです。「障害者手帳を持っているから」「入院や施設に通っているから」だけが起こころの病気を持つ人は限りません。実は周り

の人や自分も自覚症状がないだけでこころの病気を持っているのかもしれない。実はこころの病気はとても身近にあるものなのです。

（参考）

・障害者白書平成十九年度版 図表2-17 「種別障害者数の推移（精神障害者・在宅）」
http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h19hakusho/zenbun/zuhyo/zh2_1_07.html

・「一般生活者における潜在的うつ病の実態調査」（参考資料）
平成20年4月11日 ファイザー株式会社



エルチャレンジ

(阿倍野プール清掃訓練)を受けて

がきっかけて、何とか今年五月まで続けることが出来ました。作業内容は常識的に考えれば、本当

私は、平成十九年十月より阿倍野プールの清掃訓練に行かせてもらっており、最初作業所の職員さんに連れて行ってもらったの

また、給料をいただいたときは、本当にうれいのです。ただ、朝早く起きるのがちょっと苦しいです。でもそんな

には簡単なものですが、僕には病気のせいもあるのか悪戦苦闘の毎日です。しかし職員さん始めみんなに世話になったことを考えれば、続けなければならぬと思います。これからいつまで続くかわかりませんが、体調が悪くならない限り、許される限り続けたいと思っています。

ことに負けてはいられません。前のジョブコーチの藤田さん、今の棚原さんの良きご指導の下、同じ二人の

新職員の紹介

出会いを大切に

四月末より、翔夢で職員として働かせて頂く事になりました竹内久美子と申します。

「心こそ大切」を心がけ人に接していく中で、たくさんの方と出会い、その度に学ぶことが多く勉強になりました。これまでも通所介護に携わり、人生の先輩たちに囲まれ多

メンバーと共に一致団結し仕事をしたいと思っております。また、私は自分では仕事が出来ないと思っております。でも一生懸命することを肝に銘じ頑張りたいと思います。

中谷 暢之

くのことを学びました。作業所は初めてで、日々とまどっています。笑顔で頑張っているメンバーさんの姿を見て私も頑張らねば！と元気をいただいています。この翔夢でメンバーの皆さん、先輩職員の方々の出会いによって自分自身成長できればと思っています。ご迷惑をおかけすることも多い？かも知れませんがよろしくお願います。

竹内

メンバー紹介

翔夢の施設を利用されているメンバーの方をご紹介します

め、施設を作ってから、NPO法人翔夢になるまでいろいろな苦労があったと思います。また自立支援法という、訳のわからない法

障害者のための施設を作ったか、NPO法人翔夢になるまでいろいろな苦労があったと思います。また自立支援法という、訳のわからない法

め、施設を作ってから、NPO法人翔夢になるまでいろいろな苦労があったと思います。また自立支援法という、訳のわからない法

め、施設を作ってから、NPO法人翔夢になるまでいろいろな苦労があったと思います。また自立支援法という、訳のわからない法

仕事や旅行

楽しい思い出がいっぱい

森 良彰

自分は精神障害者です。自分は身体障害者です。

二十一世紀、科学万能の世の中でも科学で直せない障害者っています。母が

二十一世紀、科学万能の世の中でも科学で直せない障害者っています。母が

律まで出来てよけいに暮らしにくくなりました。

今年七月には利用料が半額になるそうですが、公費負担をなくすという障害者の首を絞める意見も出てきています。

最初に来た作業所はバス通りを一步はいったガレージを改造したものでした、その頃からのメンバーは、今は三人だけになりました。それ以前は自宅と、今は故人になられたFさんの家を集まっています。初めての仕事は近所の靴を作っている会社（以前に少しだけバイトをしたこと

がある）のコミという、できあがった靴の中に入れるもので、新聞紙を丸めて白い紙で包むのですが、これが手は真っ黒になるわ、大きさが違ってクレームが来るわ、大変でした。今考えるとこれも楽しい思い出ですが、当時は必死でした。

それから、今は憩酒屋になっっていますが、その頃はファンシーショップの二階に引越しました。仕事も靴の部品造りになり、布や皮に両面テープを貼ったり皮を磨いて色を塗ったりの仕事になりました。機械での仕事な手当が付きました。服と手は汚れもひどく、色塗りが終われば機械も汚れを取るために、洗わなければなりませんでした。

その後のレクは、バスで奈良の長寿村に行ったり、出来て間もないUSJや京都の嵐山（このときは突然の吹雪に見舞われ職員のKさんに傘を借りに行っただですが貸してくれず大変でした）や、船に乗って渦潮を見に行き昼食前にクラゲの大群をみて後、昼食にク

ラゲが出たこともありま
した。牛のちちしぼり
したり、盆梅を見に行き
ました。このときも雪と
雨に見舞われました。そ
してNGKへ吉本のお笑
いを見に行ったことも楽
しかった。作業所で何か
行事をするときには雨が
降るというジンクスは、
この頃からあったのだと
思います。きっと誰か雨
男（Kさんかも）がいる
のだなと思います。

そして翔夢が出来て明
るく広い作業所になり、
身体障害者の人たちとも
交流を持てるようにな
り、とても意義があるよ
うに思います。

ジョイネットが出来
て、いろんな意味で楽し
いことが増えて、今はと

ても幸せだと感じており
ます。

今後も翔夢の職員さん
のもと、作業所でガンバ
ルつもりです。あと三年
で還暦ですが、もう来な
くていいと言われるまで
働きたいと思えますの
で、よろしく願いまし
ます。

辛いもの

芸能ネタ大好き

立石由美さん

作業はインターネット
検索をつかったデータ入
力や名簿入力です。「障
害者ふれあい交流セン
ター」がオープンする前
は、メンバーの昼食づく
りの担当でもありまし
た。当時の得意技は「辛

い料理」。

旧ドリームネットの冷
蔵庫には豆板醤が常備さ
れ、なぜかものすごい
ペースで減っていた。
ドリーム内の会話では
ツッコミ担当で、どんな
話題にも予測不可能な
ツッコミが入ってきま
す。芸能界情報の詳しさ
は随一！、好きな音楽は
ヘビメタ系（！）、一方
で自作の詩をのせるプロ
グを持っていてるといつ
た、幅広い感性の持ち主
です。最近では、パソコン
でのイラストやホーム
ページ作りにもチャレン
ジを始めています。

本人の強い希望で、今
回は写真なしです。

お仕事おまかせください!

翔夢では、メンバーの障害に応じて、パソコンを使つての
各種作業や軽作業などを分担しています。



- 各種データ入力
- 名刺・チラシ
- インターネット検索
- ホームページ制作・更新
- 組み立て作業
- 袋詰め作業 など

お気軽に
ご相談ください

NPO法人 翔夢 ドリームネット TEL 06-6760-6181 担当：石井

